



学校訪問「レイソルしま専科」

企画した目的としては、「地域密着」を謳うJリーグの理念に基づき、ホームタウンの子供たちの健全な育成に寄与することです。内容は選手やコーチが小学校へ訪問し、自らの体験談や、実技披露などサッカーの楽しさを体験してもらうプログラムを通じて、子供たちと交流する企画。

活動場所 : 柏市内小中学校

取組テーマ : 教育

協働者 : 学校／行政

協働者名 : 柏市役所、柏市教育委員会、柏市内小中学校

活動で工夫した点

柏レイソルを知ってもらうために、チームの歴史や現在所属をしている選手の紹介。そして実際に試合を見に来てもらうために試合の日程も紹介をして子供たちに柏レイソルを応援してもらうことを工夫した。また、メディアの方々にも来ていただき、レイソルのサッカー番組でも紹介してもらった。

活動で大変だった（苦労した）ポイント

柏市内の小中学校を基本としていますが、東葛地域（ホームタウンエリア）内の学校からお招きいただきました。ですが、柏を出るとまだレイソルを知らない子供たちは多く、サッカーにも興味がない子供たちもいてそこは大変でした。短い時間の中で、レイソルを知ってもらい興味を持ってもらう。子供たちに出来るだけわかりやすく説明をした。

クラブや地域の活動後の変化

実際にチケットを購入し、試合を観戦し、集客にも繋がった。



協働者の声

各学校の職員の方々：また来年もよろしくお願いします等のお声を頂いております。

参加者の声

この企画を通して、柏レイソルを知り、サッカーにも興味を持ち、実際に試合に足を運んでくれたりもしています。また、サッカー選手になりたいという子供たちも企画を通じて多くいました。

活動の「ここぞ!」というPRポイント

2006年からはじめ、毎年10校ほど学校訪問の申し込みをしてくれています。子供たちに柏レイソルがどんなチームなのかを子供たちに紹介をしています!!!

補足

-